

# KANSAI ウォーク 2014

第3回 京都エリア

世界遺産と文化財めぐりコース

## コースマップ

### スペシャルコース (約14 km)

スタート / ▶ 1. 梅小路公園  
▶ 2. 角屋 ▶ 3. 輪違屋 ▶ 4.  
島原大門 ▶ 5. 光徳公園 ▶  
6. 壬生寺 ▶ 7. 八木邸 ▶ 8.  
旧前川邸 ▶ 9. 二条公園 ▶  
10. 二条城 ▶ 11. 神泉苑  
▶ 12. 二条陣屋 ▶ 13. 西本  
願寺 ▶ 14. 東本願寺 ▶ 15.  
東寺 ▶ ゴール / 1. 梅小路  
公園

### ファミリーコース (約8.5km)

スタート / ▶ A. 梅小路公園  
▶ B. 角屋 ▶ C. 輪違屋 ▶ D.  
島原大門 ▶ E. 光徳公園 ▶  
F. 壬生寺 ▶ G. 八木邸 ▶ H.  
旧前川邸 ▶ I. 光縁寺 ▶ J.  
西本願寺 ▶ K. 東本願寺 ▶  
L. 東寺 ▶ ゴール / A. 梅小路  
公園

▶ スペシャルコース

▶ ファミリーコース

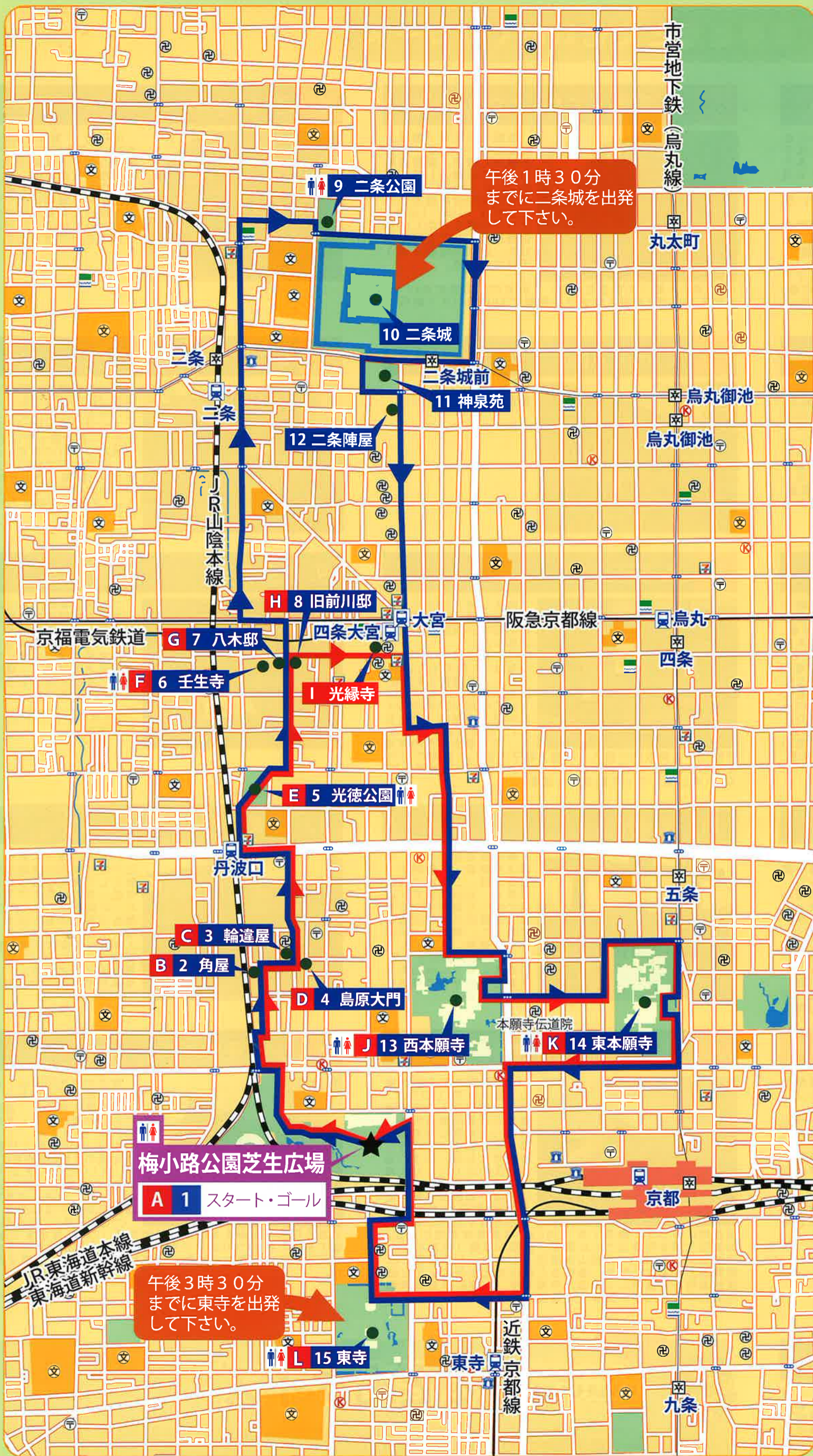
両コースとも、午後1時から午後4時まで  
にゴールしてください。KANSAIウォー  
クパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、救護を  
要するときは…

  大会本部 (Central Site)  
救護 (First Aid)

TEL/075-371-0090

※この電話は、大会当日のみ有効です。



今日を愛する。  
特別協賛 / **LION**

主催 / 産経新聞社

後援 / 京都府、京都府教育委員会、  
京都市、京都市教育委員会、  
(公・財)京都市体育協会、近畿日本鉄道(株)

協力 / 大阪ウォーキング連合、スーパースポーツゼビオ  
企画運営 / ムーブエンタテインメント

www.kansai-walk.jp

【マップ制作・運営・デザイン】  
(株) ムーブエンタテインメント

### A. 1. 梅小路公園



京都市街地の中心にありながら、人が緑と花で憩える空間として、また災害時には避難できる場所として、平成7年(1995)から開園している都市公園。敷地内には梅小路蒸気機関車館と京都水族館がある。(共に有料)午後4時まで入場下さい。また、有料施設として平安建都1200年を記念してつくられた日本庭園「朱雀の庭」や自然がいっぱいの「いのちの森」なつかしい「チンチン電車」を土日祝のみ運行している。

また、有料施設として平安建都1200年を記念してつくられた日本庭園「朱雀の庭」や自然がいっぱいの「いのちの森」なつかしい「チンチン電車」を土日祝のみ運行している。

### D. 4. 島原大門



最古の公許遊廊島原の正門で、花屋町通にある。一間幅、本瓦ぶき、切妻の高麗門。門内は通りの左右に格子造りの古い揚屋、置屋が整然と並んでいたという。門前に通称「出口の柳」「さらば垣」、門前の道筋には、「思案橋」と粋に名づけられた橋もあった。市指定建造物。

### G. 7. 八木邸



幕末、京都の治安維持の為に活躍した新選組は文久3年(1863)3月春、この八木源之丞(八木家11代目)宅にて誕生した。その後、隊士の増員に伴い手狭となった壬生を引き払って西本願寺に屯所を移転するまでの3年間、宿所としていた。初代局長 芹澤 鴨の暗殺の舞台になり、その際の刀傷が今も残る。(見学料:大人、中学生1,000円「抹茶、屯所餅付き」)

刀傷が今も残る。(見学料:大人、中学生1,000円「抹茶、屯所餅付き」)

### 10. 二条城 (世界遺産登録)



徳川幕府における京都の拠点となった。徳川家康が慶長8年(1603)に京の宿館として築城した。家康と豊臣秀頼との会見場所となったほか、幕末の慶応3年(1867)には15代将軍慶喜がここで大政奉還を發表した。旧桂宮御殿を移した本丸御殿(重要文化財)と豪壮な二之丸御殿(国宝)等からなる。(入城料:一般600円中・高校生350円小学生200円)

等からなる。(入城料:一般600円中・高校生350円小学生200円)

### I. 光縁寺 (新選組之墓)



満月山普照院光縁寺と称し浄土宗の寺であり、知恩院の末寺である。創建は慶長18年(1613)頃で、本堂や山門は天明(てんめい)の大火で焼失し、文政2年(1819)に本堂再建され山門は弘化3年に再建されて現在に至っている。新選組副隊長の山南敬介を初め、多くの隊士が埋葬されている。拝観料:100円

新選組副隊長の山南敬介を初め、多くの隊士が埋葬されている。拝観料:100円

### L. 15. 東寺 (世界遺産登録)



東寺は正しくは教王護国寺といい、平安建都の際、都の南玄関、羅城門の東に作られた。後に空海が賜り、真言密教の根本道場(こんぽんどうじょう)とし、今に至る。五重塔(国宝)は、高さ55メートルの日本最高の塔で、寛永21年(1644)に、徳川家光が再建奉納したもの。講堂(重要文化財)にあるわが国現存最古の密教彫刻の一群や金堂(国宝)、大師堂(国宝)、蓮花門(国宝)など見所も多い。境内は史跡に指定されている。(金堂・講堂拝観有料)

講堂(重要文化財)にあるわが国現存最古の密教彫刻の一群や金堂(国宝)、大師堂(国宝)、蓮花門(国宝)など見所も多い。境内は史跡に指定されている。(金堂・講堂拝観有料)

### B. 2. 角屋もてなしの文化美術館



京都の旧花街「島原」開設当初から建物・家督を維持し続け、揚屋建築の唯一の遺構として、昭和27年(1952)に国の重要文化財に指定された。平成10年(1998)より「角屋もてなしの文化美術館」として開館された。所蔵品は約1万1千点にのぼる。

(入館料:一般(大学生を含む)1,000円、中学生800円、小学生500円)※封入物チラシ持参で100円引き入館可能

### E. 5. 光徳公園



(ファミリーコース 昼食場所)

近隣に大型スーパーあり

### H. 8. 旧前川邸



文久3年(1863)から約2年間、壬生の前川荘司邸は、新選組の屯所となった。当時の屋敷は443坪、部屋は12間ある広い家だった。新選組(浪士組)は西本願寺に移転するまで、この前川邸を中心に八木邸、南部邸(現存せず)、新徳禅寺に分宿した。古高俊太郎への拷問や総長・山南敬助が恋人・明里と格子戸越しに最期の別れを交わした後、坊城通に面した一室で切腹した部屋等が残る。(非公開、グッズ販売店は営業)

や総長・山南敬助が恋人・明里と格子戸越しに最期の別れを交わした後、坊城通に面した一室で切腹した部屋等が残る。(非公開、グッズ販売店は営業)

### 11. 神泉苑



東寺真言宗の寺院。本尊は聖観音・不動明王・弘法大師。二条城の南に位置し、元は平安京内禁裏に接して造営された禁苑(天皇のための庭園)であった。境内に「大歳神:歳徳神(さいとくじん)」を祀るが毎年大晦日の晩に恵方に祠の向きを変える点が他の神社仏閣と異なる。

### J. 13. 西本願寺 (世界遺産登録)



浄土真宗本願寺派の本山。文永9年(1272)宗祖・親鸞聖人の末娘覚信尼が京都の東山大谷に建立した廟堂に始まる。第3代覚如上人のときに本願寺と公称。第8代蓮如上人の尽力により大教団に発展。その後、寺地は大阪、和歌山を転々とした後、天正19年(1591)豊臣秀吉が寺地を寄進、現在地に移った。慶長7年(1602)本願寺は東西に分立。御影堂と阿弥陀堂はともに国宝。書院の庭園(特別名勝)は桃山文化を代表する枯山水様式。その他、わが国最古の能舞台となる北能舞台、唐門など桃山文化を今に伝える国宝建造物を多数擁している。平成6年(1994)「古都京都の文化財」として、世界文化遺産に登録された。

現在地に移った。慶長7年(1602)本願寺は東西に分立。御影堂と阿弥陀堂はともに国宝。書院の庭園(特別名勝)は桃山文化を代表する枯山水様式。その他、わが国最古の能舞台となる北能舞台、唐門など桃山文化を今に伝える国宝建造物を多数擁している。平成6年(1994)「古都京都の文化財」として、世界文化遺産に登録された。

### C. 3. 輪違屋



旧花街・「島原」開設当初から残る揚屋(あげや)建築の唯一の遺構(重文)。江戸期の文化サロンで、江饗宴のための施設である。江饗宴のため、細部にまで意匠こぎこちに見事な建築が残されている。新選組や幕末志士の舞台となった。

### F. 6. 壬生寺



律宗の寺院で、宝幢三昧寺(ほうどうさんまいじ)などと号し、本尊として地藏菩薩立像(重要文化財)を安置している。新選組ゆかりの寺でもあり、境内の壬生塚には元局長 芹澤 鴨、平山五郎他、新選組隊士の墓がある。(壬生塚参拝料100円)

### 9. 二条公園



二条城近くの二条公園一帯は平安時代では天皇の住まいである内裏や、現在の国会議事堂に当たる朝堂院、今の内閣に相当する太政官など、国家政治の中心となる官庁街だったと伝わる。

(スペシャルコース 昼食場所)

### 12. 二条陣屋



二条城の城下にあり、江戸時代後期の豪商の屋敷敷として趣向を凝らした意匠と客の安全を守るための防衛建築が見られる。現在は個人所有の住宅で、現住民家では日本で2番目に国宝に指定され昭和25年(1950)に重要文化財となる。※事前予約制の為、屋敷内には入場不可。

### K. 14. 東本願寺



真宗大谷派の本山。正式名称は真宗本願寺とい、京都市民には「お東さん」の愛称で親しまれている。慶長7年(1602)徳川家康より烏丸七条の土地の寄進を受け、第12代教如(きょうにょ)上人が東本願寺を創立した。境内には親鸞聖人を安置する御影堂(ごえいどう)、ご本尊である阿弥陀如来を安置する阿弥陀堂(2015年末まで修復工事中)の2つのお堂が立ち並ぶ。堂舎は江戸時代4度の火災にあい、現在の建物はいずれも明治時代に再建された。

である阿弥陀如来を安置する阿弥陀堂(2015年末まで修復工事中)の2つのお堂が立ち並ぶ。堂舎は江戸時代4度の火災にあい、現在の建物はいずれも明治時代に再建された。

中学生以下のお子様対象のクイズです。

クイズに答えて記念品をもらおう!

## こどもクイズ

問題 梅小路公園内でないものはどれだ?

①京都水族館 ②梅小路動物園 ③梅小路蒸気機関車館

答え